



2026年1月15日

ひかり味噌株式会社

ひかり味噌 中東最大規模の食品総合見本市 Gulfood 2026 に出展

ひかり味噌株式会社※¹（長野県諏訪郡下諏訪町、代表取締役社長 林 善博、以下 当社）は、2026年1月26日（月）から1月30日（金）まで、アラブ首長国連邦（UAE）ドバイの Dubai Exhibition Centre で開催される中東最大規模の食品総合見本市「Gulfood 2026」に出展いたします。

当社ブースでは、2025年10月に出荷を開始した中東向けの新商品『SHINSHU MISO 1kg』をはじめ、粉末タイプの即席みそ汁『簡単本格おみそ汁』や、世界各国で愛される本格ラーメンブランド『麵樂』シリーズなど当社自慢の商品を幅広くご紹介いたします。出展ブース（South Hall 5 の World Food にある Japan Pavilion Stand No. 31-2）では、味噌汁以外にも味噌を使用したスイーツの試食サービスを実施し、味噌の汎用性を訴求します。中東地域における日本食文化の人気を背景に、日本の伝統食品である味噌の魅力を世界に向けて発信いたします。

※¹会社名の「噌」の正しい表記は口偏に曾

【Gulfood 2026 開催概要】

会期：2026年1月26日（月）～1月30日（金）

会場：Dubai Exhibition Centre

（アラブ首長国連邦（UAE）・ドバイ）

出展場所：World Food（South Hall 5）

Japan Pavilion（Stand No. 31-2）

H P : <https://www.gulfood.com/>

■ 中東諸国にて高まる日本食人気

2025年現在、中東地域における日本食の人気は確かな広がりを見せています。世界の日本食レストラン数は18万店を超え、中東では2023年の前回調査比で約20%増加し※²、現地での出店・定着が進んでいます。同地域では、カジュアルなうどんチェーンやラーメン専門店が広く受け入れられる一方で、高級和食レストランでは国際的なガストロノミーアワードで世界水準の評価を得るなど、日本料理の質の高さも認識されています。こうした人気の高まりと連動して、日本から中東向けに輸出される農林水産物・食品の総額も増加傾向にあります。

中東地域全体での日本の食品・農林水産物への需要は引き続き高まっており、現地での日本食文化や日本食材市場のさらなる拡大が期待されています。

※² 出典：日本貿易振興機構（ジェトロ）ビジネス短信

https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/12/5b3b792ffec5ac1e.html?utm_source=chatgpt.com

<お客様お問い合わせ先>

ひかり味噌株式会社 お客様相談室 TEL：03-5940-8850